



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 「世を照らす光となろう」
 アジア会長主題 「歳月はYsをワイズ（賢者）にする」
 西日本区理事主題 「先頭に立ってワイズの光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で」
 中部部長主題 「前へ！声を掛け合い！」
 クラブ会長主題 「出会い、絆を大切に」



がんばれ日本 がんばるワイズ

2013年6月号

—＜今月の聖句＞—

それゆえ、わたしは弱さ、侮辱、窮乏、迫害、そして行き詰まりの状態にあっても、キリストのために満足しています。なぜなら、わたしは弱いときにこそ強いからです。

コリントの信徒への手紙12章10節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2013年6月例会ご案内

◎第一例会

と き：6月14日(金)
 ところ：金剛山（韓国料理店）
 時 間：19:00～

先般グランパスで韓国へ行った際、韓国焼肉食べそびれたので、本格的な韓国焼肉店で焼肉例会やります。 ドライバー阿部会長

金剛山 <http://www.kungansan.com/>

中区新栄1-17-2 新栄三大マンション1階
 TEL (052) 261-0075

◎第二例会

と き：6月25日(火)
 ところ：名古屋YMCA
 時 間：19:00～

◎西日本区大会

と き：6月22日(土)～23日(日)
 場 所：名古屋能楽堂
 時 間：集合7:30～

◎総主事就退任式

と き：6月29日(土)
 ところ：ホテル名古屋ガーデンパレス
 時 間：14:00～

◎一泊例会

と き：7月6日(土)～7日(日)
 場 所：グリーンパーク山東
 時 間：集合17:00～

5月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(5月)	
	在席者	14名	第1例会	7名	当月・切手		ニコBOXノート	
例会出席者	10名	第2例会	7名	当月・現金		感謝ファンド		
当月出席率	71%	その他	名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う＝

第一例会レポート

日時：2013年5月14日（火）
場所：名古屋YMCA
出席者：阿部、荒川、早川、服部、坂本、坂野、松原、松原メ、吉田、吉田メ 中村総主事



中村総主事の挨拶

‘サンドルクラブ 30 周年記念例会報告会’

4月20日に韓国仁川で開かれた、サンドルクラブ30周年記念例会にグランパスからはメン7名、メネット4名の11名が参加しました。五月の第一例会はその報告会を行いました。

4月に新総主事として着任された中村氏（名古屋クラブのメンバー）がゲストとして参加され、まずは自己紹介をしていただき、例会を始めました。

最初に諸報告の後、会食、その後荒川さんがまとめていただいたサンドルクラブ訪問の写真、動画を解説やみんなの感想を交えながら鑑賞しました。五月のブリテンに参加者の報告、写真が既に掲載されていますが、改めてよく食べ、かつ飲んだ旅であったと感じました。周到的準備で我々を歓迎してくださったサンドルの皆さんに感謝！

今度はサンドルクラブからの訪問が見込まれます。グランパスでも今回のサンドルの歓迎にこたえて十分な準備をして、さらなる交流を発展させたいものです。

尚、この例会の弁当は当日三越百貨店の地下で1000円から500円までいろいろな種類を購入しました。籤引きをしましたので当たりはずれがあったと思いますが、平均単価は603円でした、コストパフォーマンスはいかがでしたでしょうか？

ドライバー 吉田一誠

東日本大震災から学ぶ講演会

日時：2013年5月11日（土）
場所：東別院ホール



陸前高田市市長 戸羽 太氏の講演

本企画の発端は現西日本区理事キャビネットの平野書記（名古屋クラブ）が、陸前高田市の戸羽市長著「被災地の本当の話をしよう」に感銘を受け、戸羽市長と親交の厚かった佐藤参議院議員（京都トウビークラブ）を通じて講演依頼を行ったのが始まりです。



グランパスが主催者に名を連ねたのは、年度活動方針「東日本大震災被災地支援」の一環で昨年11月に被災地を訪れ、その惨状を目の当たりにして当時の報道内容との乖離をひしひしと感じ、被災地支援への本格参入を決意したこととうまくタイミングがあったからです。

名古屋クラブとは約3ヶ月の準備期間を入念な実行委員会の開催で実行し、一言で言い表わせば「紆余曲折」を経ながらも、何とか5月11日の開催にたどり着くことができました。



矢野きよみ 氏の講演

講演内容は前評判通り鳥羽市長のプレゼンは我々の胸を打つものがあり参加者全員が感動したものだと思います。そして、ほぼ諦めかけていた矢野きよみさんが急きょ出演OKとなり(それもフル出演で)、「書を通じての被災地の子供たちとの交流」報告は優しい語りで、私たちに涙をも誘いました。第一部：鳥羽市長講演、第二部：矢野きよみ氏講演、そして第三部：愛知県被災者支援センター大瀧事務局長の絶妙な司会による、佐藤議員を交えて戸羽市長、矢野氏とのパネルディスカッションは興味ある内容となり、当初計画通りの進行となりました。大成功です。



名古屋クラブの受付の様子



書を通じての被災地の子供たちとの交流

そして、グランパスクラブの役割は、被災地地産品の販売でした。これは、「復興支援は金銭だけではなく、雇用も含めた現地産業の活性化がカギ」との考えから、被災地(主に陸前高田市)から仕入れた物品を販売しました。第二例会等の事前打ち合わせで、販売物品は、民芸品ではなく、マスカットサイダー、純国産キクラゲ、特産煎餅等味わえるものとして、試食選定会を通過したクラブ特選品を約11万円分仕入れ、参加されたみなさんに買っていただいていたほぼ完売することができました。今後の活動に手ごたえを感じた次第です。現地との物品仕入交渉等に尽力されたメンバー最高齢の吉田君のご活躍に感謝します。そしてこれは今後も継続して取り組むクラブ活動と位置づけられました。被災地を訪れ支援活動することを決意したことを「起」とすれば、

グランパスオールド販売による支援金集め、被災地農園イチゴの購入、そして今回の被災地地産品販売で「承」が展開されています。この気持ちを継続していつか来るであろう「結」まで頑張りたいものです。



グランパスクラブの東北支援物品販売



阿部会長の挨拶



キャスルプラザでの懇親会

最後に、講演会チケットの販売と事前準備・物品販売に尽力されたメンバー各位に感謝します。そして講演会当日は悪天候にもかかわらず協力いただいた各メネット等のお力に感謝いたします。

荒川恭次

日和田30周年記念キャンプ

日時 : 5月25日(土)～26日(日)
場所 : 日和田キャンプ場



5/25(土)、26(日)にかけて日和田高原キャンプ場30周年記念式典が開催された。25日昼過ぎから三井さん、荒川さん、早川さんは早速ワークで一汗かいたようです。ワーク後、今回予約しておいた日和田高原ロッジに私と好香も含め計5人チェックインを済ませ、一風呂あびてからポットラックBBQパーティーに参加しました。三々五々集まったOB、OG、リーダー、スタッフ、ワイズ、合わせて50人ほどがそれぞれ持ち寄った食材で楽しく食事。グランパスは片隅で上等なお肉を頬張っておりました。その後、子供たちはキャンプファイヤーを楽しみ、我々はもう一風呂浴びて快適なコテージで夜遅くまでワイワイガヤガヤ、そのなかで三井さんだけが大きないびきと歯ざしり、ま、ま、参りました。明けて26日、ビュッフェスタイルの豪華な朝食。今までで一番の朝食。グランパスはもう一度コテージに帰ってゆっくりし、私と好香 木道のある水芭蕉群生地を見学しに行きました。



記念式典は11時より計80人ほどの参加者のもと始まりました。西村 清さんの「YMCAにゆだねられているもの」のお話では特に青少年の育成のためのYMCAの役割を強調されました。

中村 隆 新総主事は今後の日和田再生への熱い想いを語られました。南山スタッフの中井信幸さんが具体的な「未来30年の日和田高原キャンプ場について」のプレゼンをしてくださいました。その中で名称を、御岳・日和田キャンプ場へと変更し親しみ易くすること、それと年10回のワークでキャンプ場を再生させながら、まず3シーズン使用できるハード作りもしよう、という内容でした。午後は立食オープンパーティーを野外で行い、グランパスは一誠さんに取り寄せていただいた陸前高田のマスカットサイダーを完売しました。ランチの後、記念クラフトに参加者が順番にくぎを打ち最後は記念写真で締めくくりとなりました。



課題はたくさんあると思いますが、新総主事のもと若い力を中心に活性化・再生することに少しでも力添えをするべきではないかと思いました。

松原 誠

会員総会 (会員の集い)

日時 : 5月30日(木)
場所 : YMCA 3階会議室
出席者 : 阿部、荒川、下村、早川、坂本、服部

5月30日名古屋 YMCA 3階会議室に於いて、「2012年度会員の集い」が開催されました。



4月より新生「公益法人名古屋YMCA」となり、組織上前回までの「総会」からの名称変更です。恒例の会員の永年表彰とユースボランティア認証式に始まり、第2部では中村隆新総主事による来期以降2015年までの事業方針が発表されました。今後社会的信頼度の高い法人組織となり、公益性の高い事業が要求されます。将来計画として、①本館の移転を目的として、南山の再開発プロジェクトを立ち上げる。②新拠点の開発として、プールを併設した保育園の建設、サッカーを中心にした地域開発、日和田を充実させるキャンプ場再生の3つのプロジェクトが紹介されました。



今後以上のプロジェクトが検討され、徐々に形として見えてくることと思いますが、それぞれが本来のYMCA理念にもとづいて進められて、実りあるものになるよう願っています。

服部庄三

YMCAたより

連絡主事 坂本清則

総主事就退任式

6月29日(土) 14時～
ホテル名古屋ガーデンパレス

新体制になった名古屋YMCAの、今後のビジョンが示される予定ですので、皆さんどうぞご予定ください。

その他

1. 今月の誕生日

happy birthday

今月は該当者ありませんでした

congratulation!

2. 例会等出席状況

No.	氏名	5 / 14 第一例会	5 / 28 第二例会	5 / 11 東別院木	5 / 25 日和田30	5 / 30 会員総会	/
1	阿部 一雄	○	○	○		○	
2	荒川 恭次	○	○	○	○	○	
3	坂口 功祐						
4	佐藤 壽晃						
5	信田伊知郎						
6	下村 明子		○	○		○	
7	高田 士嗣			○			
8	坂本 清則	○	○	○		○	
9	服部 庄三	○	○	○		○	
10	早川 政人	○		○	○	○	
11	坂野 清治	○	○	○			
12	松原 誠	○	○	○	○		
13	三井 秀和				○		
14	吉田 一誠	○		○			
15							
16							
	計	8	7	1 0	4	6	

4. その他

